

第10回沖縄県中学校アートコンクール開催要項

- 1 主催 沖縄県中学校文化連盟 主管 沖縄県中学校文化連盟美術専門部
- 2 大会目的 (1) 表現活動を通して制作意欲や自己に対する評価力の向上を目指すとともに他の作品を通して交流を図る。
(2) 美術教育の一環として、絵画や立体の作品制作を通じた生徒相互の交流の機会を設定することで生徒個々の表現力の向上を目指す。
- 3 大会日程 令和5年7月22日(土) 8:00~16:00
- 4 大会会場 北谷町立北谷中学校 ※中頭地区開催
- 5 参加資格 県内中学生
(美術部所属 同好会所属 個人参加の場合美術部及び同好会がない学校のみとする)
- 6 大会方法
(1) 団体部門(優勝旗あり)…登録制作者 平面の部8名以内、立体の部8名以内
※各学校からそれぞれ8名以内を選出し、登録制作者同士の学校対抗とする。
(2) 個人部門…登録作品 平面の部8作品、立体の部8作品以内
※各学校からそれぞれ8作品以内を選出し、個人の対抗とする。
- 7 参加費
(1) 団体部門 各校 5,000円
(2) 個人部門 生徒一人につき300円
- 8 申し込み **令和5年7月17日(月)締め切り**

(1) 申し込みの流れ

- ①エントリーシートを県文連HPからダウンロードし、データ入力欄シートに、参加データを記入する。
- ②「アートコンクール書式」シートを確認し、出品数等に間違いがないか確認
- ③エクセルファイルのファイル名を自校の名前に書き換える
例:「〇〇中-美術部大会様式.xlsx」→「糸満中-美術部大会様式.xlsx」
- ④締め切り日までに各地区担当の下記アドレスへ様式データをメールする

島尻地区 wakiart15@gmail.com (長嶺中学校:脇田 匠)

その他の地区 blueinspiration2021@gmail.com (真志喜中学校:上原秀樹)

- ⑤申し込みが完了次第、追って各地区担当から各作品に付ける「審査番号」を返信します。審査番号が送られてきたら、出品部門の作品に付けるキャプションに、ペンなどで審査番号を記入しておいてください。(使用するキャプションはこのファイルの「キャプション」シートを印刷して使用してください。)
- ⑥「アートコンクール書式」シートを印刷し、校印をもらって大会当日に提出する。
- ⑦当日、出品作品や生徒に変更がある場合は、早めに集計係(島尻地区)まで伝える。

9 大会内容

団体部門 作品テーマ 「青春」

(1) 当日の会場にて、上記テーマに基づき3時間で制作する。平面の部、立体の部ともにテーマは共通。

(2) 規定

①平面の部

ア.平面作品でサイズはA4とし、コラージュによる作品は不可とする。

イ.画材は自由とし、各自で準備する。

ウ.支持体（A4画用紙）は専門部で準備した統一のものを使用する。

エ.完成作品は八つ切りサイズの台紙に貼り付け額装する。

台紙は無地で色は自由とし、各学校で準備する。

オ. アイデアスケッチを見ながらの制作は不可とする。

②立体の部

ア.既定サイズは、台座を含めて15cm×15cm以内、高さは制限なし

イ.単一色の粘土を使用し、着色はしない。

ウ.作品を支持するための材料（芯材等）は露出しても構わないが、粘土以外での表現は不可。

エ.アイデアスケッチを見ながらの制作は不可とする。

オ. 作品は通常の移動（手で持ち運ぶ）に耐えうる強度を有すること。

個人部門 作品テーマは自由。各学校・個人でこれまで制作した作品とする。

	平面の部	立体の部
画材・素材	自由（地区大会の規定に準ずる）	自由（地区大会の規定に準ずる）
大きさ	A4～F50号 ※全国大会に出品する作品は8号以上	作品は15cm×15cm×30cm以内の空間で制作する。※台座の厚みを含む 縦横自由。移動に耐えられること
テーマ	各自の発想にまかせます。 ※教科書に載せられないような作品、自傷的な表現等の作品は審査対象外とします	
参加生徒	○平面作品・立体作品とも8名以内とする。 ○個人部門においては、平面の部・立体の部 両部門に1人1作品出品も可。	
注意	未発表作品とする。 （ただし地区・県中文連主催とするコンクールに出品した作品は可）	

10 審査方法

(1) 各中学校の美術教師、顧問および県美術部専門部で依頼した審査員で行う。

(2) 審査基準

テーマ性	○大会で規定されたテーマに沿って制作できている。 ○作品から作者が考えたテーマやメッセージ、思いを感じさせる作品になっている
完成度	○色彩や構成、技法や描写などの各項目の総合的なバランスが優れている。 ○素材や道具、技法の特性を生かした表現ができている。素材や道具、技法の扱いに工夫がみられる。
独創性	○独自の発想や表現の工夫がみられている。作者固有の個性などが表現できている ○人の感性に響くような魅力的な作品である。言葉に出来ない魅力がある。

※審査は審査基準のもと、作品を選考し集計で賞を決定する。集計後、審査員全員で確認する

11 各賞

団体の部

本大会では、「団体賞」を対象校に授与する。

- (1) 各審査員は全制作者の中から平面の部、立体の部それぞれに以下の人数、割合の点を与える。
なお、審査は本専門部が依頼した審査員及び美術科教諭で行う。

人数・割合	1名	4%	8%	16%
得点	5ポイント	3ポイント	2ポイント	1ポイント

- (2) 各審査員は自校の制作者に点を与えることができるが、集計の際にその点は除外される。自校以外の各審査員から与えられた点の合計がその制作者の得点となる。
- (3) 各校において平面の部、立体の部の登録制作者上位5名の合計得点で順位を決定する。
優勝、準優勝、3位、4位、5位の各1校に以下のものを授与し表彰する。

	優勝	準優勝	3位	4位	5位
優勝旗・盾	○	—	—	—	—
賞状	○	○	○	○	○
メダル	金	銀	銅	—	—

- (4) 上記(3)で複数の学校が同点の場合、当該校の登録者全員の総得点の高い学校を上位とする。
- (5) 上記(4)も複数の学校が同点の場合は、当該校の審査員を除いたその他の審査員の協議で順位を決定する。

個人の部

本大会では、「個人賞」を対象生徒に授与する。

- (1) 各審査員は全制作者の中から平面の部、立体の部それぞれに以下の人数、割合の点を与える。
なお、審査は本専門部が依頼した審査員及び美術科教諭で行う。

	最優秀	優秀	優良	佳作
人数・割合	1名	4%	8%	16%
得点	5ポイント	3ポイント	2ポイント	1ポイント
メダル	金	銀	銅	—

- (2) 各審査員は自校の競技者にポイントを与えることができるが、集計の際にその得点は除外される。自校以外の各審査員から与えられたポイントの合計がその競技者のポイントとなる
- (3) 上記(2)で複数の競技者が同点の場合は、当該競技者の所属する学校の審査員を除いた他の審査員で協議の上、賞を決定する。
- (4) 上記の賞とは別に「奨励賞」を設定する。奨励賞は審査員の推薦により作品を選出し、審査会で協議し決定する(奨励賞は規格外や未完成作品、その他生徒に特別な配慮を要する場合に与える)
- (5) 審査は本専門部が依頼した審査員および美術科教諭で選考を行う。
- (6) 作品の内容を鑑みて、賞の内容に値しない場合は、該当者なしの場合もある。
- (7) 個人部門の平面の部の上位作品(5%~10%程度)を、全国中学校アートの甲子園2024福井大会へ出品する。(8号~F50号サイズまで)※予定

12 係り分担

係名	仕事内容	担当区
エントリー受付	・各学校からエントリーデータを受付、審査番号配布。	島尻（ ） 中頭・その他（上原）
平面作品展示	・顧問で作品を展示する。 ・番号を張る ・審査終了後作品裏にある作品 個票を表に貼る。	各顧問
参加料受付 弁当注文	・各校から参加費を集める。 *顧問会で集めます。 ・顧問会にて弁当注文を受け付ける。	中頭
審査・集計	・審査時の進行及び集計	島尻・中頭
記録	・入選作品 審査風景撮影	那覇
賞状作成	・平面・制作・学校賞 ・学校名記入 生徒名記入（鉛筆記入）	中頭・国頭
誘導	・車両誘導および各教室への案内	中頭
各部門集計係	・各顧問が審査した用紙を回収後集計し、結果報告をする。	島尻・中頭

13 当日の日程

時間	活動内容	係
8:00~8:30	・北谷中学校 集合・作品搬入 ・顧問（日程の確認、審査方法・基準・係確認）	・各顧問 ・案内（中頭）
8:30~8:40	・開会式 ※オンラインで開催	・専門部
9:00 ~ 12:00	制作開始 テーマ「青春」 ①トイレ、水分補給可 ②私語や指定の場所以外への移動は禁止 顧問の動き ① 9:10…顧問会 ※参加費徴収 ② 10:00~個人部門審査開始 ※終了後集計 ③ 11:00~昼食、賞状作成	・参加料受付（中頭） ・写真撮影（那覇） ・集計（島尻・中頭）
12:00 ~ 12:30	①キャプション作成及び貼り付け ②作品提出 ③片付け後、昼食をとる教室へ移動	・専門部
12:30 ~ 13:30	①昼食（各教室） ②個人部門に参加する生徒はこの時間帯に参加する 顧問の動き ① 12:30…顧問会 ② 12:45~団体部門審査開始 ※終了後集計 ③ 13:30~審査終了、賞状作成	・専門部
13:30 ~ 14:30	①作品鑑賞会 個人部門作品鑑賞 → 団体部門作品鑑賞 ※スムーズに鑑賞できるよう顧問で誘導する	・各顧問
14:30 ~ 15:30	閉会式（オンラインで開催）	・専門部、各顧問
~16:00	・片付け ・最終確認後解散	・専門部

(1) 団体部門平面の部

- ①鉛筆、消しゴム、絵の具、パレット、筆洗、筆、画板、雑巾、その他必要な道具。
- ②アイデアスケッチを見ながらの制作は不可。

(2) 団体部門立体の部

- ①粘土、心材、粘土ペラ、ガンタッカー、マスキングテープ、雑巾、その他必要な道具
- ②アイデアスケッチを見ながらの制作は不可。

16 服 装

- (1) 学校指定の体育着、ジャージ、部活Tシャツでそろえること。※上履きを持参してください。
- (2) 名札を着用すること(学校名、学年、氏名)

17 お問い合わせ

宜野湾市立真志喜中学校

上原 秀樹(美術科)

TEL 098-897-3651